

(令和7年1月1日現在)

総務省自治行政局住民制度課

はじめに

○調査内容

- ①令和7年1月1日現在の住民基本台帳人口（住民票に記載されている者の数）及び世帯数
②令和6年1月1日～同年12月31日の人口動態（住民票の記載及び消除の数）

○対象 ①日本人住民 ②外国人住民 ③総計（①日本人住民＋②外国人住民）

<用語の説明>

人口・世帯数における「本年」…「令和7年1月1日」

「前年」…「令和6年1月1日」

人口動態における「本年」…「令和6年1月1日～同年12月31日」「前年」…「令和5年1月1日～同年12月31日」

全国の人口

○人口

()は対前年増減数・率 < >は構成比

総計 <100.0%>	日本人住民 <97.04%>	外国人住民 <2.96%>
1億2,433万690人 (△55万4,485人、△0.44%)	1億2,065万3,227人 (△90万8,574人、△0.75%)	367万7,463人 (35万4,089人、+10.65%)

* 日本人住民の人口は、調査開始(昭和43年)以降、平成21年をピークに16年連続で減少

* 外国人住民の人口は、調査開始(平成25年)以降最多

○自然増減数（出生者数－死亡者数）

* 日本人住民の自然増減数は、△91万2,161人

・ 調査開始(昭和54年度)以降、自然減少数は平成19年度から17年連続で拡大

・ 出生者数は、68万7,689人で、調査開始(昭和54年度)以降最少

・ 死亡者数は、159万9,850人で、調査開始(昭和54年度)以降最多

* 外国人住民の自然増減数は、＋1万3,665人

・ 自然増加数は調査開始(平成25年)以降最多

・ 出生者数は、2万2,738人で、調査開始(平成24年度)以降最多

・ 死亡者数は、9,073人で、調査開始(平成24年度)以降最多

○社会増減数（転入者数等－転出者数等）

* 日本人住民の社会増減数は、3,587人

・ 転入者数は、474万6,006人で、7年連続で減少し、調査開始(昭和54年度)以降最少

・ 転出者数は、477万4,334人で、調査開始(昭和54年度)以降最少

* 外国人住民の社会増減数は、＋34万424人

・ 国外からの転入者数は、66万1,809人で、調査開始(平成24年度)以降最大

都道府県の人口

○人口1位

総計	日本人住民	外国人住民
東京都(1,400万2,534人)	東京都(1,328万1,311人)	東京都(72万1,223人)

※総計に占める外国人住民の割合が最も大きいのは東京都(5.15%)

○人口増加、自然増加、社会増加

()は令和6年中増減数・率

		総計	日本人住民	外国人住民
人口増加数	増加団体	2団体	1団体	47団体
	1位	東京都 (＋9万632人)	東京都 (＋1万6,825人)	東京都 (＋7万3,807人)
人口増加率	1位	東京都 (＋0.65%)	東京都 (＋0.13%)	北海道 (＋19.57%)

都道府県の人口(続き)

		総計	日本人住民	外国人住民
自然増加数	増加団体	0 団体	0 団体	40団体
	1 位	沖縄県※ (△3,545人)	沖縄県※ (△3,643人)	東京都 (+2,768人)
自然増加率	1 位	沖縄県※ (△0.24%)	沖縄県※ (△0.25%)	島根県 (+0.94%)

社会増加数	増加団体	23団体	6 団体	47団体
	1 位	東京都 (+14万3,091人)	東京都 (+7万2,052人)	東京都 (+7万1,039人)
社会増加率	1 位	東京都 (+1.03%)	東京都 (+0.54%)	北海道 (+19.37%)

※総計及び日本人住民が自然増となった団体は0であるため、自然減が最も少ない団体を記載

(参考) 日本人住民人口が社会増となっている6団体については、いずれも直近5年連続で増加となっている。(東京都、大阪府、神奈川県、千葉県、埼玉県、福岡県)

市区町村の人口

○人口

日本人住民：市区部・町村部ともに減少

外国人住民：市区部・町村部ともに増加 ()は対前年増減数・率 < >は構成比

	市区部	町村部
総 計	1億1,413万9,458人(△42万6,465人) <91.8%> (△ 0.37%)	1,019万1,232人(△12万8,020人) <8.2%> (△ 1.24%)
日本人住民	1億1,068万3,686人(△75万6,316人) <91.7%> (△ 0.68%)	996万9,541人(△15万2,258人) <8.3%> (△ 1.50%)
外国人住民	345万5,772人(+32万9,851人) <94.0%> (+10.55%)	22万1,691人(+2万4,238人) <6.0%> (+12.28%)

○市・区・町・村別の人口割合【総計】 市84.0% 区7.8% 町7.6% 村0.6%

※四捨五入による数値のため、各割合の合計が100%にならない場合がある。

○人口 1 位

	市区部	町村部
総 計	神奈川県横浜市(375万3,398人)	広島県 ^{ふちゅうちょう} 府中町(5万2,074人)
日本人住民	神奈川県横浜市(362万6,654人)	広島県 ^{ふちゅうちょう} 府中町(5万1,386人)
外国人住民	大阪府大阪市 (18万9,281人)	群馬県 ^{おおいずみまち} 大泉町(8,871人)

○大都市

総 計	100万人以上の都市は11市（神奈川県横浜市、大阪府大阪市、愛知県名古屋市、北海道札幌市、福岡県福岡市、神奈川県川崎市、兵庫県神戸市、京都府京都市、埼玉県さいたま市、広島県広島市、宮城県仙台市）
日本人住民	同上
外国人住民	10万人以上の都市は3市（大阪府大阪市、神奈川県横浜市、愛知県名古屋市）

市区町村の人口(続き)

○【総計】人口増加、自然増加、社会増加の1位

	市区部	町村部
人口増加数	大阪府大阪市 (+2万1,275人)	北海道 くつちゃんちよう 倶知安町 (+615人)
人口増加率	東京都中央区 (+5.98%)	北海道 あかいがわむら 赤井川村 (+10.27%)
自然増加数	東京都中央区 (+873人)	沖縄県 はえばるちよう 南風原町 (+104人)
自然増加率	東京都中央区 (+0.49%)	東京都 みくらじまむら 御蔵島村 (+0.69%)
社会増加数	大阪府大阪市 (+3万7,907人)	大阪府 しまもとちよう 島本町 (+663人)
社会増加率	東京都中央区 (+5.48%)	北海道 あかいがわむら 赤井川村 (+10.86%)

○【日本人住民】人口増加、自然増加、社会増加の1位

	市区部	町村部
人口増加数	東京都中央区 (+8,386人)	大阪府 しまもとちよう 島本町 (+532人)
人口増加率	東京都中央区 (+5.04%)	東京都 みくらじまむら 御蔵島村 (+3.45%)
自然増加数	東京都中央区 (+822人)	沖縄県 はえばるちよう 南風原町 (+104人)
自然増加率	東京都中央区 (+0.49%)	東京都 みくらじまむら 御蔵島村 (+0.69%)
社会増加数	大阪府大阪市 (+1万8,004人)	大阪府 しまもとちよう 島本町 (+632人)
社会増加率	東京都中央区 (+4.54%)	東京都 あおがしまむら 青ヶ島村 (+4.49%)

○【外国人住民】人口増加、自然増加、社会増加の1位

	市区部	町村部
人口増加数	大阪府大阪市 (+1万9,889人)	北海道 くつちゃんちよう 倶知安町 (+833人)
人口増加率	岩手県 はちまんたいし 八幡平市 (+74.85%)	沖縄県 あぐにそん 粟国村 (+540.00%)
自然増加数	神奈川県横浜市 (+526人)	群馬県 おおいずみまち 大泉町 (+47人)
自然増加率	島根県出雲市 (+1.60%)	北海道 とうまちよう 当麻町 (+11.76%)
社会増加数	大阪府大阪市 (+1万9,903人)	北海道 くつちゃんちよう 倶知安町 (+827人)
社会増加率	岩手県 はちまんたいし 八幡平市 (+75.15%)	沖縄県 あぐにそん 粟国村 (+540.00%)

三大都市圏(東京圏、名古屋圏、関西圏)の人口

- ・ 総計の人口は、6,600万8,727人で、5年連続で減少
人口割合は、53.09%で、13年連続で全国人口の50%を上回る。
- ・ 日本人住民の人口は、6,348万6,845人で、7年連続で減少
人口割合は、52.62%で、19年連続で全国人口の50%を上回る。
- ・ 外国人住民の人口は、252万1,882人で、3年連続で増加
人口割合は、68.58%で、13年連続で全国人口の約70%を占める。
- ・ 東京圏の日本人住民の人口は、0.20%減で4年連続減少

年齢階級別人口(日本人住民)

- 日本人住民の年少人口は、1,372万5,356人で、調査開始(平成6年)以降毎年減少
生産年齢人口は、7,123万5,169人で、平成7年を除き、毎年減少
老年人口は、3,569万2,697人で、調査開始(平成6年)以降令和4年まで毎年増加(平成27年から年少人口の2倍以上に)
- 日本人住民の年少人口の割合は、調査開始(平成6年)以降毎年減少
生産年齢人口の割合は、調査開始(平成6年)以降令和4年まで毎年減少
老年人口の割合は、調査開始(平成6年)以降毎年増加 ()は対前年差

	総計	日本人住民	外国人住民
年少人口 (0～14歳)	11.28% (△0.24%)	11.38% (△0.23%)	8.15% (△0.19%)
生産年齢人口 (15～64歳)	59.83% (+0.12%)	59.04% (+0.02%)	85.77% (+0.55%)
老年人口 (65歳～)	28.89% (+0.12%)	29.58% (+0.20%)	6.08% (△0.36%)

※四捨五入による数値のため、各割合の合計が100%にならない場合がある。
(参考) 18歳及び19歳の日本人住民の人口は、全国で215万9,566人
(18歳以上の日本人住民の人口は、全国で1億367万541人)

- 【日本人住民】年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合の1位

	市区部	町村部
年少人口割合	沖縄県 とみぐすくし 豊見城市 (18.49%)	鹿児島県 みしまむら 三島村 (23.51%)
生産年齢人口割合	東京都中央区 (71.12%)	東京都小笠原村 (67.84%)
老年人口割合	北海道 うたしなにし 歌志内市 (55.16%)	群馬県 なんもくむら 南牧村 (68.22%)

世帯数

- 世帯数は、現行調査開始(昭和43年)以降毎年増加(日本人住民・複数国籍の世帯)
- 1世帯の平均構成人員は、現行調査開始(昭和43年)以降毎年減少(日本人住民・複数国籍の世帯)
()は対前年増減数・率

	世帯数	1世帯平均構成人員
総計	6,128万7,994世帯(+50万8,853世帯、+0.84%)	2.03人(△0.02人)
日本人住民・ 複数国籍の世帯	5,895万5,700世帯(+21万6,812世帯、+0.37%)	2.05人(△0.02人)
外国人住民の世帯	233万2,294世帯(+29万2,041世帯、+14.31%)	1.58人(△0.05人)

○本年の報道資料(資料1・2・集計結果)は、総務省ホームページ内の「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」に掲載

→ 検索サイトで「総務省 住基人口」で検索

○本年以前の集計結果は、「e-Stat(政府統計の総合窓口)」に掲載

→ 検索サイトで「住基人口 e-Stat」で検索

(いずれも令和7年8月6日17時以降掲載)